

戸邊会長に聴く！

3 一斉改選 に向けて

1年後に控える一斉改選。

この改選を機に定年を迎える

野田市民児協の戸邊会長に、

現在の心境や

定年までに取り組みたいこと、

後任者に関することなどを

お聴きしました。

民生委員の委嘱を受けてから29年。

その胸に去来するものは……。

野田市民児協会長（第2地区）

とべ あつこ
戸邊 敦子 さん

兵庫県生まれ。昭和 61 年に民生委員の委嘱を受け、平成 16 年より第 2 地区民児協会長、平成 25 年より現職。その他、市社協理事や清水地区社協会長、清水ボランティアあしたば会会長、本誌編集委員等の役職を務めている。

また、長年に渡る福祉活動への功績により、この秋、藍綬褒章を受章。

退任後にしたいことは3つ。①鈍行列車でゆったりとした旅行に行くこと②五木ひろしのコンサートに行くこと③天空の城として有名な竹田城（兵庫県朝来市）に行くこと。



清水さくらんぼの会 活動風景



(写真) 昭和 63 年に、戸邊さんが自治会や婦人会、老人会等と協力して創設した「清水さくらんぼの会」のひとつ。会の概要はP 17 参照のこと。

後任者探し

Q 一斉改選まであと1年です。定年を迎える現在の心境をお聞かせください。

正直、まだ実感が湧いていないんです(笑)ふと気づけば、民生委員を拝命してから29年も経っていて、遠い先に思っていた定年が目の前に来ていたという感じです。

健康第一に、これまで通りのことを最後まで精一杯頑張っていくかと思っています。ただ、後任者探しと引き継ぎは、きちんとやらなければと考えています。

Q 後任者のお話がでしたが、どのような方をお願いしたいと考えていますか？

長年の経験で、感覚的などころもあるんですが、強いて言えば、

- ①口が堅い。
 - ②現任委員と仲良くできる。
 - ③相手の意見を尊重することができる。
 - ④相手の意見を否定しない。
 - ⑤信用できる人に愚痴をこぼせる。
- といったところでしょうか。

Q ⑤(愚痴をこぼせる)について?

長くやっていくためには、必要なことだと思いますね。私も委員に成り立ての頃は、昭和ひと桁世代の先輩委員との付き合い方に悩

んだ時期もありました。

そんな時に、愚痴が言い合える同期の仲間がいたから続けて来られたんだと思います。女性ならではのことかもしれません(笑)

Q 戸邊さんのところでは、どのように後任者を決めているんですか？

正式には、自治会から市の推薦会にあげることになりました。

ただ、実際は、退任予定の委員が後任者を探します。この時、後任候補者の方から就任の内諾も取った上で、自治会(長)に報告することになります。

Q 現在のところ、後任者探しの進捗状況はいかがでしょうか？

実は、もう後任者の内諾はいただいているんです。前回の一斉改選以降、後任者のことは常に考えていたので、年度が変わった今年の5月から動き出して、その方(男性)にお話しさせていただいたのは6月のことです。

Q 後任者を決めるにあたって、決め手となったものはありますか？

一つではないんですが、私なりにこの方ならというポイントはいくつかありましたね。私は小学校の評議員やボランティアをやっているんですが、その方がPTA会長をされていた時、よくお会いする機会があったんで

す。人柄もまじめですし、道でお会いしてもきちんと挨拶もしてくださいます。その方のお父さんが弁護士をしていたこともあって、守秘義務への理解もありますしね。

それと、お母さんも以前からボランティア活動に取り組んでいるので面識がありましたし、その方と私の娘は同級生なので、昔から知っていたというのも大きかったですね。

Q 性別は気にされましたか？

そうですね。地区会長として地区の構成を考えてみると、現在は女性が多いので、男性のほうがいいかなというのはありましたね。

Q 自治会長には、いつ頃伝えますか？

内々には、10月末にお伝えしました。自治会長さんからは「戸邊さんが選んだ人ならいいよ」といつていただきました。

長年、地区社協などで一緒に活動してきた賜物ですかね。

引き継ぐモノ・コト

Q どのようなモノを引き継ぐかと考えていますか？

いろいろと書類はありますが、第一には福祉票ですね。私の区域には、ひとり暮らし高齢者の方が28名いるんですが、この情報は丁寧に説明して引き継ぎたいと思っています。

Q 野田市では、どのように引き継ぎを行うのでしょうか？

(改選年度の) 11月末に、新旧委員が一堂に会し引き継ぎ会を行っています。

退任予定者は、持参した書類の説明をひと通りするんですが、地区の会長・副会長も同席するので、「こういうのを引き継いだ方がいいよ」とか「このことは、よく聞いておいてね」といったアドバイスをしていますね。

Q その他に、引き継ぎをする機会はあるんですか？

この引き継ぎ会の時に、福祉票を見せながら各世帯の状況を説明する予定ですが、なかなか伝わりきらないところもあると思うので、12月の委嘱式を終えたら担当区域を一緒に回ろうと思っています。



Q やはり一緒に担当区域を回ることは必要ですか？

やっぱり必要だと思えますよ。長年この地域に住んでいると言っても、地域のことを民生委員として福祉の目線で見てみると、また全然違うと思いますし。

この28名の方との顔つきをしながら、「こは、娘さんがよく来るから見守りはいいよ」とか、「こは時々顔を出してあげてね」といった各世帯の状況や見守りの方法といったものを説明しないと、後任者も住民の方も双方が後々大変ですからね。

訪問一つとっても、あらかじめ「これから何うから、門を開けておいてね」と連絡を入れたほうがいい世帯もありますからね。

私は、今となっては時間のある時、気の向く時に訪問していますが、新任さんは最初のうちは、電話してから訪問した方がいいかもしれません。その辺のことも、できるだけお伝えしたいと思っています。

Q その他に引き継ぐ情報はありますか？

意外と自分の頭の中だけにある情報もありますからね。ひとり暮らしの方は、(市から提供される)台帳に載っていますが、それ以外の障がい者宅などの情報もマップと一緒に引き継ぎたいと思っています。

それと、地域の情報交換の場となっている

サロンなどの活動のことや、地区民児協のこともお伝えしたいですね。

縁があって、民生委員になっていただくんですから、前任者として入りやすい環境を整えてあげたいですし、地区の皆さんとは仲良くしていただきたいですからね。ただ、地区の委員さんたちと合うなと思った方を選んだので大丈夫だと思います(笑)

Q 地区会長としての引き継ぎは、どのように考えていますか？

基本的には、次の会長さんがこれまで感じてきたこと、考えてきたことを少しずつ形にしていって、自分なりのカラーに染めていっていただければと思っています。

一つ挙げるとすれば、各委員の声には常に耳を傾けてほしいということでしょうか。

私が委員になった頃は、一部の委員の中で何もかも決まってしまう、意見を挟む余地はありませんでした。

会長になった今では、毎月、活動記録と一緒に、不満や感想があったら出してくださいとお願ひしているんです。自分が出ていない講演会や会議、活動に対する感想や不満を出してもらっているのも、自分もとても勉強になっています。それを翌月の定例会で、私のコメントを添えて皆さんに配付しています。

民生委員を続けていく中で、愚痴をこぼし合える仲間がいること、そういう環境がある

ことは本当に大切なことだと思えます。

Q

来年の一斉改選時で丸30年、民生委員を務められるわけですが、続けていくために心掛けていたことはありますか？

また、退任予定者は、どのようなことを心がけたほうがよいとお考えですか？

とにかく、自治会など地域の活動に参加することだと思えますね。聞いただけでも、書類を見ただけでも、なかなかわからないので、なるべく地域の活動やイベントには顔を出して地域を知ることだと思えます。

地域のこと、住民のことが把握できてくると、よりやりがいが出てきますしね。あとは、活動を楽しもうとする気持ちと、愚痴が言える仲間です（笑）

引き継ぎは、私自身も初めてなので、まだわからないところはありますが、民生委員として必要な知識や活動のやり方などは、少しずつ後任者が自分のペースで覚えていけばいいことだと思えます。

それよりも、住民や地域のことを肌で感じてもらふことのほうが大切かもしれませんね。もちろん、書類の引き継ぎも大切ですが、一緒に回ることで伝わることのほうが多いのかなと感じています。

この1年、きちんと伝えられるよう準備していきたいと思えます。

コラム

私の原点

戸邊さんは、民生委員になってからもなく「さくらんぼの会」を設立。この会を立ち上げた経緯などをお聴きしました。

この「さくらんぼの会」は、高齢者が気軽に集える場を提供しようと、昭和63年に立ち上げました。

当時は、介護保険法も成立しておらず、地域には元気だけど閉じこもりがちな方や身体の不自由な方、寝たきりの方、認知症の親の介護で苦労されている方などが、たくさんいました。

民生委員や婦人会の活動を通して、そうした様子を目にしていたので、高齢者に憩いの場を提供し、この会に参加することを張り合いに、1年でも2年でも元気で長生きしてほしいという願いから始めたんです。

地域には、婦人会や老人会はありましたが、当時こういった場所は清水地区はもちろん、野田市にもなかったため、自治会や婦人会、老人会の協力も得ながら、試行錯誤の繰り返し

でした。

始めるにあたっては、無理のない範囲で息の長い事業にしようと、年2回の開催とし、時間は午前中から午後2時頃まで。昼食ははさみ、みんなで歌や踊り、出し物を楽しみ、時には生活に役立つ生涯学習なども取り入れていきました。

今では、この取り組みも56回を数え、多い時には200名を越す高齢者のふれあいの場となっています。

「高齢者の笑顔が見たい」「高齢者だからこそできることがある」「私でも地域の役に立つことができるんだ」

そう思わせてくれたこの活動が、私にとつての地域福祉活動の原点です。



(写真)「第30回清水さくらんぼの会(平成14年12月7日)」で、南京玉すだれを披露。

このコーナーは、定例会などの場で、皆さんで話し合いをしていただくための検討事例を掲載しています。

なお、ベテラン委員と新任委員のやり取り及びそのストーリーは、事例検討のために設定した架空のものです。



60分のできる 実践活動検討

～事例からつながりを考える～

事例検討の前に

本号では、委員間の中で、意見の違いが目立つ7つの検討テーマを掲載しています。どちらの意見が正しいということはありません。双方の意見を踏まえ、地区民児協としての方向性を探る（話し合う）材料（きっかけ）として、ご活用ください。

日頃の活動の中で、委員それぞれが民生委員活動のやりがいや疑問、改善した方がよい点などを感じていると思います。一斉改選を前に、「もう一期継続しよう」と思える環境を、また一斉改選を機に迎える新任委員が活動しやすい環境を整えるための話し合いをしてみましょう。

エピソード
1

話が違う！

民生委員を引き受けたのは、当時の自治会長から言われた「月に一度の定例会に出席する程度です」というひと言だった。しかし、委嘱式が終わり、初めての定例会に参加するやいなや、膨大な資料を渡され、その活動の多さに驚いた。

新任
委員

ご近所づきあいを深めたい、ほんの少しでいいから何かの役に立ちたいといった気持ちで引き受けただけなのに……。

ベテラン
委員

大変だと思うけど、100年に渡る歴史を持つ制度だし、厚生労働大臣から委嘱されているボランティアとしての誇りや自覚を持ってほしい、といった願いを伝えたい。

①このエピソードを読まれて、どのように感じられましたか？

検討項目

②皆さんは、委嘱される前（推薦の段階）、どのような説明を受けていましたか？

③今回のエピソード以外にも、皆さんが体験されたことを、自由に話し合しましょう。

エピソード
2

余裕がない！

全国に 23 万人を有する民生委員。その一人ひとりの活動の意義を振り返る意味でも、まずは地域の研修会や会合等には、積極的に参加して、少しでも知見を広げていくことが大切である。



家の家事や仕事もあるし、その合間をぬって民生委員活動をしているのに、なかなか時間を割くことは難しい。



少なくとも、年に数回は、そういった場所へ参加することで、自らの力を磨いていってこそ、民生委員の役割を果たすことができる。

①このエピソードを読まれて、どのように感じられましたか？

検討項目

②皆さんは、委員活動とプライベートの時間のバランスを、どのように取っていますか？

③今回のエピソード以外にも、皆さんが体験されたことを、自由に話し合しましょう。

エピソード
3

地上デジタル放送がやってきた！

テレビのアナログ放送から地上デジタルに切り替わる（あるいは、マイナンバー制度の周知等）といった制度の変わり目に、民生委員が地域住民に対して、積極的な促進者になる必要がある。



民生委員の本務を超えている、あるいは関係性があまり無いと思われる活動まで、なぜ担わなければならないのか？



行政担当部局から「どうしても民生委員の力を借りたい」という要請があり、無下にも断れないし、住民へのつなぎ役として引き受けざるを得ないだろう。

①このエピソードを読まれて、どのように感じられましたか？

検討項目

②民生委員にとっての、職務や主な活動とは何でしょうか？

③今回のエピソード以外にも、皆さんが体験されたことを、自由に話し合しましょう。

エピソード
4

どうアプローチすれば？

現在は、町会・自治会の加入率が低下するなど、地域住民同士のつながりが薄れてきている。

新任
委員

たとえ、町会・自治会に加入している人だったとしても、相当に言葉や態度に注意しながら対応しないといけないのに、それに輪をかけて、未加入者にアプローチしろというのは、どうしても緊張感や負担を感じる。

ベテラン
委員

民生委員にとって、町会・自治会は最も身近で活動の基盤となる組織だ。ただ、加入していない世帯も多いので、こうした所にも積極的に訪問することで、埋もれたニーズを掘り起こしていくようにしてほしい。

①このエピソードを読まれて、どのように感じられましたか？

検討項目

②皆さんの地域では、町会・自治会の加入率も含め、住民同士のつながりはどうでしょうか？
また、加入していない住民にアプローチするには、どのような方法がありますか？

③今回のエピソード以外にも、皆さんが体験されたことを、自由に話し合しましょう。

エピソード
5

研修旅行は必要？

民生委員活動は、個々の力量も問われるが、それ以上に組織としての団結力が求められる場合もある。委員同士の交流の意味も含めて、毎年、見学・勉強会も兼ねた研修旅行を実施している。

新任
委員

正直なところ、仕事もしているうえに家庭のこともあり、都合をつけるのが大変。行きたい気持ちはあるが……。

ベテラン
委員

旅行という場面で、日ごろ口に出せないことを語り合ったり、互いの良さを認めなおすよい機会になるはずだ。

①このエピソードを読まれて、どのように感じられましたか？

検討項目

②皆さんの地区民児協では、研修旅行についてどのような考えをおもちですか？

③今回のエピソード以外にも、皆さんが体験されたことを、自由に話し合しましょう。

エピソード
6

いやな思いをしてまで？

地域住民の生活実態調査への協力要請が、行政から民児協にあった。地域福祉の向上を図る上でも、有意義な調査だという。



玄関先で、いろいろな言葉で叱責され、説明するのにも苦慮し、不在世帯には何度も通わなければならないなど、正直割に合ったものではない。



こういった調査という手法を通じて、住民とのつながりを深め、あらたな発見を期待することもできる。訪問するきっかけとなるので続けていきたい。

①このエピソードを読まれて、どのように感じられましたか？

検討項目

②皆さんは、調査協力などの場面で、どのような体験をされたことがありますか？

③今回のエピソード以外にも、皆さんが体験されたことを、自由に話し合しましょう。

エピソード
7

委員活動との違いは？

関係機関との連携が、民生委員活動にとっては、欠かせない要素の一つといわれている。今般、地元の市（町・村）社協から、地区社協の事業への協力要請があった。



地区社協といっても、実質的にはそのメンバーの過半数は民生委員が担っている。
民生委員活動とどこが違うのか？ だぶってはいないか？ なぜ協力をしないといけないのか？



地区社協は、多種多様な住民が集い、その地域やそこに暮らす住民のための活動ができるし、住民間のつながりをつくる上でも大いに意味がある。ぜひ民生委員としても、協力は惜しみたくない。

①このエピソードを読まれて、どのように感じられましたか？

検討項目

②地域の関係機関との連携というのは、皆さんにとって、どのような意義がありますか？
また、どこまで関わるべきだと思いますか？

③今回のエピソード以外にも、皆さんが体験されたことを、自由に話し合しましょう。

5 平成27年度 表彰等受賞者

平成27年の秋に、次の方々がそれぞれ受賞（章）
されました。誠にありがとうございました。
(氏名は敬称略)

1. 平成27年度秋の叙勲・褒章

(社会福祉功勞・功績)

- 瑞宝単光章 森川英子 (市川)
- 藍綬褒章 麻生美智子 (習志野)
- 藍綬褒章 戸邊敦子 (野田)
- (社会福祉功勞以外)
- 瑞宝小綬章 河野洋一 (四街道)

2. 厚生労働大臣表彰

平成27年度全国社会福祉大会
(期日) 平成27年11月20日(金)
(場所) 東京・日比谷公会堂

① 民生委員・児童委員功勞者

- (船橋) 小林洋子
- (船橋) 矢田部榮見子
- (木更津) 鈴木秀章
- (習志野) 増田美代子
- (柏) 山名恵子
- (柏) 大久保千鶴子
- (柏) 小林新子
- (柏) 南野悦子
- (四街道) 中尾千恵子
- (富里) 宮川朱実
- (浦安) 鈴木成子

② 民生委員優良活動団体

市原市市津地区民児協

③ 共同募金運動奉仕功勞者

(白井) 浅利喜久子

④ 共同募金運動奉仕功勞団体

松戸市民児協

3. 全国社会福祉協議会会長表彰

(2と同大会)

(民生委員・児童委員功勞者)

- (市川) 元田美智子 (市川) 後藤久子
- (習志野) 川島克巳 (流山) 伊藤和子
- (流山) 堀江文男 (鴨川) 石井留美子
- (鎌ヶ谷) 永尾秀子 (浦安) 山崎順子

4. 中央共同募金会会長表彰

① 奉仕功勞者

(館山) 安田アツ子 (佐倉) 釘地平子

② 優良地区・団体

君津市上総地区民児協

5. 千葉県知事表彰 (文化の日)

(期日) 平成27年11月3日(火)
(場所) 千葉県議会議場

(健康福祉功勞)

(四街道) 梅山美枝

6. 千葉県知事表彰

千葉県社会福祉大会

(期日) 平成27年11月13日(金)
(場所) 青葉の森公園芸術文化ホール

(社会福祉事業功勞者 民生委員・児童委員)

- (市川) 大場敏夫 (野田) 坂巻隆
- (松戸) 能見正一 (成田) 小林洋子
- (八千代) 富樫千賀子(八千代) 本間香代子
- (四街道) 能勢千代 (浦安) 渡邊武
- (浦安) 鈴木由起子(いすみ) 鯉淵宏紹

7. 千葉県社会福祉協議会会長表彰

(6と同大会)

(民生委員・児童委員功勞者：109名)

- (銚子) 合六榮子 (銚子) 寺島善夫
- (銚子) 山口勇治 (銚子) 鈴木てる子
- (銚子) 畔蒜壽子 (銚子) 町田貞子
- (銚子) 高橋正敏 (銚子) 遠藤美知子
- (銚子) 山野節子 (銚子) 高岡千春
- (銚子) 宮内登志子 (銚子) 長島豊子

(鮫子)	飯田京平	(鮫子)	荒木孝子
(鮫子)	宮寄真弓	(鮫子)	信太勝義
(鮫子)	根本浩一	(鮫子)	吉原恵子
(鮫子)	山西清美	(鮫子)	高橋純子
(鮫子)	宮内あけみ	(市川)	都築順子
(市川)	山岡靖浩	(市川)	政岡順子
(市川)	杉澤秀一	(市川)	鈴木加代子
(市川)	川名孝子	(市川)	荻島邦俊
(船橋)	宮内恵美子	(船橋)	高久千也子
(船橋)	眞田明子	(木更津)	高梨豊
(松戸)	大石民子	(松戸)	三橋圭子
(松戸)	岩崎節子	(松戸)	武石弘江
(野田)	山崎長治郎	(茂原)	齋藤誠一
(茂原)	深山潔	(茂原)	吉野登美子
(茂原)	杉木久己子	(茂原)	秋葉勝廣
(茂原)	杉木あけみ	(茂原)	花ヶ崎久子
(茂原)	鶴見公男	(茂原)	八代勝子
(茂原)	野村ひろこ	(茂原)	本宮孝幸
(茂原)	稲子勝久	(茂原)	中武澄子
(茂原)	福井裕子	(茂原)	山本知志
(東金)	竹内方子	(習志野)	山本弘子
(柏)	小笠原久美子	(柏)	村上邦子
(柏)	長原邦子	(市原)	木村文子
(市原)	小竹淳子	(流山)	玉ノ井新一
(流山)	野引一枝	(八千代)	山崎禮子
(八千代)	吉末都	(八千代)	福井輝美
(我孫子)	岡田崇	(鴨川)	磯貝和子
(鴨川)	小島一成	(鴨川)	佐生好一
(鴨川)	田村恵子	(鴨川)	吉野タマエ
(鴨川)	立野慶子	(浦安)	板山美鈴
(浦安)	内田みどり	(浦安)	加藤和子
(浦安)	鎌田恭子	(浦安)	小堺千イ

(浦安)	鈴木昌喜	(浦安)	関由紀江
(浦安)	関澤美知子	(浦安)	相馬茂之
(浦安)	高梨鎮雄	(浦安)	高梨光枝
(浦安)	橋本充子	(浦安)	羽石俊雄
(浦安)	吉田美知子	(浦安)	海老原重子
(浦安)	小池秀雄	(浦安)	林宏
(浦安)	重田恵子	(八街)	神足治子
(印西)	大野昭子	(印西)	小林一夫
(富里)	江原和江	(香取)	岩佐忠雄
(香取)	高安弘明	(香取)	濱田彰
(香取)	菅谷和恵	(香取)	鈴木康子
(山武)	川面貞雄	(山武)	飯岡きい
(大網白里)	内山珠代	(栄)	染谷まさ子
(栄)	岡田千代子	(栄)	藤田由
(栄)	穴原昌弘	(栄)	遊佐和夫
(栄)	山田泰子	(睦沢)	塚本克彦
(長生)	伊藤久夫		

8. 千葉県共同募金会会長表彰状
(6と同大会)

(共同募金奉仕功労者)			
(鮫子)	合六榮子	(鮫子)	寺島善夫
(鮫子)	山口勇治	(鮫子)	鈴木てる子
(鮫子)	畔蒜壽子	(鮫子)	町田貞子
(鮫子)	高橋正敏	(鮫子)	遠藤美知子
(鮫子)	山野節子	(鮫子)	高岡千春
(鮫子)	宮内登志子	(鮫子)	長島豊子
(鮫子)	飯田京平	(鮫子)	荒木孝子
(鮫子)	宮寄真弓	(鮫子)	信太勝義
(木更津)	鈴木昭三	(木更津)	中村洋子
(佐倉)	村山房子	(佐倉)	杉山勝利

9. 千葉県共同募金会会長感謝状
(6と同大会)

(共同募金奉仕功労者)	
(多古)	山邊百代 (多古) 所文字
(多古)	平山豊子

10. 全国民生委員児童委員連合会会長表彰

第84回全国民生委員児童委員大会
(期日) 平成27年10月15日(木)
(場所) 富山市総合体育館

- ① 優良民生委員児童委員協議会
野田市民生委員児童委員協議会
八街東地区民生委員児童委員協議会
栄町民生・児童委員協議会
- ② 永年勤続単位民生委員児童委員協議会会長
(大網白里) 澤田和子
- ③ 永年勤続民生委員・児童委員
(鮫子) 今津弘子 (市川) 阿部とみ子
(市川) 吉田明子 (船橋) 金子千代美
(船橋) 高村春恵 (船橋) 富岡君枝
(船橋) 岩淵紀子 (船橋) 柴田志のぶ
(松戸) 川口直栄 (野田) 内田茂子
(野田) 金子憲一 (佐倉) 大木律子
(佐倉) 小林眞智子(柏) 賀数佳子
(我孫子) 内田身 (我孫子) 飯泉美知子
(鴨川) 渡邊正 (鴨川) 村尾佳子
(鴨川) 梶恵子 (浦安) 大村洋子
(四街道) 岡本節子 (白井) 井川芳枝
(香取) 椎名久子 (山武) 藤健吉
(長南) 中村尚子

意見募集

本誌編集委員会では、地区や委員個々の活動に役立つ内容を掲載していきたいと考えております。

ぜひ、県民児協まで皆さまの感想や取り上げてほしいテーマ、内容等に関するご意見をお寄せください。ご連絡方法は、電話やFAX、メール、お手紙などいずれでも結構です。(匿名可)

皆さまからのご意見をお待ちしております。

電話：043-246-6011 / FAX：043-248-0084
メール：home@chiba-minkyo.or.jp
住所：〒260-0026 千葉市中央区千葉港 4-3
千葉県社会福祉センター内

編集後記

本号は、「一斉改選」について特集を組みました。

来年 12 月の一斉改選に向けて、市町村からの意向調査などが始まったところも多いのではないのでしょうか？

日々の活動に追われ、なかなか活動を振り返ることも、引き継ぎについて考える時間もないかもしれません。

本誌を手にしたこの機会に、あらためてこれまでの活動を振り返り、各委員のやりがいや負担感などについて話し合う場を持ってみてください。その際、「60 分でできる実践活動検討」を活用していただければ幸いに存じます。

この「一斉改選」については、来年度も本誌で取り上げ、新任委員の迎え方や具体的な引継ぎ方法・物品等を掲載する予定であります。

次号(平成 28 年 3 月)は、「民生委員と障がい者」を特集する予定であります。

ちば民児協だより編集委員長 加瀬 春男

お知らせ

民生委員制度創設 100 周年のシンボルマークが決定

民生委員制度は、2 年後の平成 29 年に制度創設 100 周年を迎えます。(注：児童委員制度も平成 29 年に制度創設 70 周年)

全民児連では、この 100 周年という大きな節目を契機として、さまざまな記念事業を検討していますが、民生委員活動の一層の充実・発展に向け、なによりその活動を広く社会にアピールしていくことを目指しています。

今般、その一環として、全国の民生委員、また民児協が 100 周年に向け、共通して使用していくシンボルマークを決定しました。

このシンボルマークは、民生委員のマークと「100」の文字を組み合わせ、さらに「地域に根ざす」という委員活動の特性を踏まえたキャッチコピー「これからも地域とともに」を一体的にデザインしています。

今後は、ぜひ機関紙やチラシ等の各種印刷物や名刺等にご活用いただき、100 周年に向けた民生委員活動の PR にご活用いただければと思います。

このデータは、全民児連 H P に掲載されますので、ダウンロードの上ご活用ください。



また、シンボルマークをデザインしたピンバッジも製作され、全国 23 万人の民生委員に配布されます。(当会から市町村へは 12 月中旬配布済)

(全民児連 H P)

<http://www2.shakyo.or.jp/zenminjiren/index.html>

※上記内容は、全民児連 H P から引用のうえ再構成

発行日：平成 27 年 11 月 30 日

発行人：公益財団法人 千葉県民生委員児童委員協議会 会長 大野 トシ子

発行所：公益財団法人 千葉県民生委員児童委員協議会

〒260-0026 千葉市中央区千葉港 4-3 千葉県社会福祉センター内

電話：043-246-6011 / FAX：043-248-0084 E-mail：home@chiba-minkyo.or.jp

作成：公益財団法人 千葉県民生委員児童委員協議会「ちば民児協だより編集委員会」
委員長：加瀬春男(銚子)・副委員長：三枝貴治(一宮)・西川昇司(八街)・戸邊敦子(野田)・伊藤稔(匝瑳)・伊藤睦子(習志野)

作成協力：合同会社 泉恵造研修企画工房

その他：当会会員以外の方が複製・転載等で使用される際は、事前にお申し出ください。本誌の発行には、皆様の善意による共同募金の配分金を一部活用しています。